

# 山行報告書

日時	2021年9月19日(日)~9月22日(水)		天候	晴れ
山名	北方稜線 (劔岳)			
CL	KOU	参加者	N澤、T田、ササ、さっちゃん、Y野、kou2	
(コース)	9月19日 18:30福岡=5:30立山駅=11:00室堂...14:00劔御前小屋...16:30劔沢キャンプ場 (テント泊) 9月20日 5:00劔沢...8:00真砂沢ロッジ...12:30仙人池ヒュッテ...13:50池ノ平小屋 (テント泊) 9月21日 4:30池ノ平小屋...8:30小窓の王...15:30劔岳山頂...20:00劔沢キャンプ場 9月22日 6:30劔沢キャンプ場...9:50雷鳥沢キャンプ場...10:30室堂=12:00立山駅			

(コメント) 台風は大方の予想通り19日には東の海上に抜け、北アルプスは台風一過の青空が広がっていた。早朝5:30には立山駅に到着したが室堂へのチケット売場は長蛇の列、室堂へは11:00の到着となった。劔沢キャンプ場でkou2チームと合流、まずは駐在している山岳警備隊を尋ねルート状況の確認を行った。8月からの長雨、また直近の台風影響での雨で長次郎雪渓はかなり崩壊が進んでいてかなり危険。予定していた八ツ峰は断念せざるを得ない。代替案で劔岳本峰南壁 A 2 などにも上がったが、作戦会議の末、今回は北方稜線に挑むことで決まった。

劔沢にテントを1張残して、重たい登攀具などをデポし、最低限の装備で挑む。それでもテント装備なのでそれなりの重さにはなる。朝5:00に出発。この日は池ノ平小屋を目指す。劔沢雪渓は崩壊箇所を高巻きしながら下っていく。真砂沢ロッジで休憩、そのまま沢治いを進む。二俣の橋から見える三ノ窓雪渓が素晴らしかった。この先、仙人峠まで標高差600m程の登りが辛かった!! 仙人峠に荷物をデポして仙人池ヒュッテへ。憧れの仙人池から劔岳を眺める。ラーメンなど食べたりしながらしばし休憩。ここから1時間ほどで池ノ平小屋へ。テント設営後、ビールなど購入し、皆で歓談、楽しいひとときを過ごす。

翌朝4:30に出発。いよいよ北方稜線に挑む。池ノ平山を左に巻いて進み小窓雪渓へ。アイゼンを装着し雪渓を登り詰める。稜線から踏み後に注意しながら進む。踏み後はあてにならない場合も多い。ルートファインディングの重要性を学ぶ。小窓の王は圧倒的存在感で屹立している。小窓の王の肩から三ノ窓へはガレ場の激下り。落ちればはるか崖下まで止まりそうもない。三ノ窓で小休止。チンネ左稜線の取りつきなどN澤さんにご教示いただく。憧れのチンネを目の当たりにしても興奮した!! ここからが北方稜線の核心部、池ノ谷ガリーだ。池ノ谷は『行けぬ谷』から生じたとの説もあるが、まさにこの谷は行けぬ谷だ。これがルートとわかっているから進むが、わからなければそうは思えない。実際ここで道迷いし遭難した人は多いとのこと。池ノ谷ガリーを上り詰め、池ノ谷乗越から先、長次郎の頭を経て劔岳本峰の最後の登りとなる。難所が続き時間も押しているがスピードよりも安全を優先。要所ではロープで確保したり、懸垂下降で下るなどした。

15:30 ついに我々は劔岳の絶頂に到達した。北方稜線を踏破した達成感、そして無事ここについて安堵感で笑みもこぼれる。ここからまだ劔沢はまで長い。キャンプ場に到着頃には当あたりは暗くなっていたが、全員無事に帰還した。

最終日は午後から雨の予報だったが、早めに降りだしたため我々は濡れながらの下山となった。この日は平日ということもあり雷鳥沢のテントはまばら、室堂からのバスも混雑なく無事立山駅に到着した。

昨年の源次郎尾根に引き続き今回も同行いただき我々をリードしてくれたT田さんには本当に感謝です。またN澤さんのルートファインディングや要所でのアドバイスは本当に頼りになりましたし、たくさん勉強させてもらいました。来年こそは、八ツ峰、そしてチンネに挑みたいですね!! また北岳バットレスなどにもチャレンジ出来たらと思います。メンバーの皆様、大変お疲れ様でした!!

(記 : kou2)



劔沢雪渓を降る。崩壊箇所もあり慎重に。



沢治いの難所、鎖に捕まって渡る。



二俣から見える三ノ窓雪渓に感激!!



仙人池ヒュッテにて、  
ラーメンを食べる高田さんを囲んで記念撮影



憧れの仙人池にて、八ツ峰にガスがかかってちょっと残念でしたがとても雰囲気の良い場所でした。  
劔を眺めながらしばしのんびり過ごしました。



正面にチンネが見えたので皆興奮！！



小窓雪渓を登る。アイゼン必携。



小窓から稜線を歩く、踏み後多く迷いやすいので要注意。



歩きにくいし、落ちたらヤバイところが続く。  
北方稜線はそんなところ



ガスが晴れ小窓の王が現れる！！  
圧倒的存在感！！



小窓ノ王の奥にチンネが！！



通称『発射台』付近、傾斜のきついガレ場  
自分が落ちないよう、石も落とさないよう慎重に

正面左はチンネ！！来年目指す頂！！  
真ん中の谷は悪名高き『池ノ谷ガリー』  
ガレガレの急登、二度と歩かないところN o 1 (≧▽≦)



池ノ谷乗越から長次郎の頭へ、リードで登るN澤さん  
頼りになります！



長次郎の頭より、劔岳本峰まで、もう少し、元気を出して記念撮影！！  
ここから見える景色もまた素晴らしかった。360度絶景！！



Y野『さっちゃんあれが来年の目標、ハツ峰よ！！』  
さっちゃん『……うん(汗)』



右に巻こうとしたら崖でした。ルーファイしくじったら大変



正面、左にトラバースするルートもあったが、ここは直登！！



目指す劔岳本峰が見えて来ました！！



左は長次郎谷、山は広大だけど道は狭い！！



長次郎のゴル手前、懸垂下降中のT田さん  
クライムダウンより安全を重視してロープを出しました。



北方稜線踏破！！かなりハードな道のりでした！！  
昨年の源次郎尾根に続き2年連続劔岳山頂で記念撮影



最終日、劔岳をバックに記念撮影！来年はハツ峰、チンネリベンジだ！！



旅のご褒美は富山でも有名な【番やのすし大沢野店】さんへ、  
氷見の魚の握りは絶品！！リーズナブルなランチメニューをいただきました。

費用概算

(交通費) 高速代；26,420円（福岡IC～立山IC 往復深夜割） ガソリン代；30,000円  
(その他) 駐車場代：無料 温泉：440円（亀谷温泉 白樺の湯）※石鹸・シャンプー別売り+100円

(2019/3/10改訂)